

祇園祭ごみゼロ大作戦2025



ボランティアスタッフ 当日活動概要

【活動日 7/15（火） 7/16（水）】

※活動概要を事前に熟読の上、
当日活動にご参加ください。
※本資料の無断転載・コピー
を禁じます。

氏名

目次

3	祇園祭ごみゼロ大作戦とは
4	リユース食器とは
5	これまでの実績
6	総本部・ボランティア本部について
7	ボランティア・サブ本部について
8	集合場所について
10	エコステーション配置計画書
11	着替えと手荷物管理について
12	名札について
13	休憩について
15	当日の受付（チェックイン）
16	オリエンテーションから活動終了まで
17	活動内容の概要
18	エコステーションの運営 （1）場所別／時間別の流れ

22	エコステーションの運営 （2）リユース食器の扱い
25	エコステーションの運営 （3）ごみの分別ナビゲーション
29	ひろい歩き回収
30	その他の取組みについて
31	安全管理について
32	当日の注意事項
34	当日の持ち物について
35	保険について
36	協賛・協力企業および団体一覧
37	寄付のお願い

別添：エコステーション配置予定図（2025.6.20現在）

祇園祭ごみゼロ大作戦とは

【祇園祭ごみゼロ大作戦とは】

祇園祭の期間中において最も多くの夜店・屋台が立ち並び、京都府民のみならず国内外からのたくさんのお客さんで賑わう宵山行事。優美な雰囲気反面、排出されるごみは来場者の増加に比例して増え続けており、大きな課題となっています。

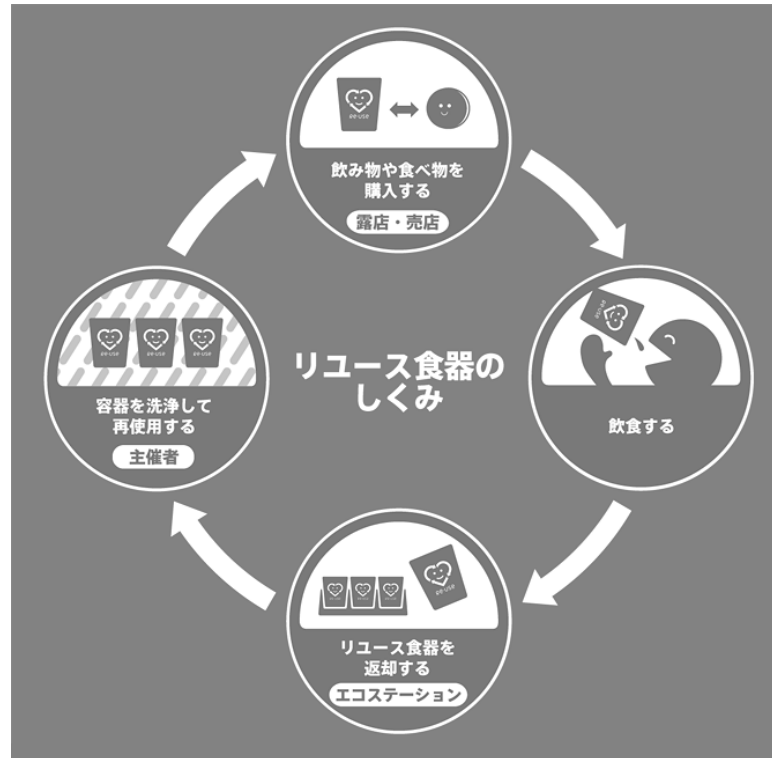
2014年、これまでの散乱ごみの防止活動に加え、リユース食器を活用したごみ減量方策をこの規模のお祭りでは世界で初めて導入し、環境に配慮したおもてなし活動を展開しました。結果、ごみの排出量を大幅に減らすことが出来ました。今年はさらに減量出来るようみなさんと共に引き続きこの取組みを実施します。

【概 要】

目 的	祇園祭宵山期間（前祭）におけるリユース食器を活用したごみゼロ活動		
実施日	2025年 7月15日（火）、 16日（水）	会 場	鉾町一帯
来場者数	約 50 万人 （2024年度実績）	ボランティア人数	のべ2200名 （2024年度実績）
実施内容	1. 祇園祭のリユース食器オペレーションの実施 2. 祇園祭飲食出展者へのリユース食器貸し出し 3. 資源の分別活動 4. 散乱ごみの清掃活動		
主 催	一般社団法人祇園祭ごみゼロ大作戦		
運営協力団体 （50音順）	美しい祇園祭をつくる会、（特非）きょうとNPOセンター、京都環境事業協同組合、京都市、（公財）京都市環境保全活動推進協会、（公財）京都地域創造基金、五条露店商組合、（特非）地域環境デザイン研究所 ecotone		

リユース食器とは

【 リユース食器とは 】



【 リユース食器種類 】

屋台に導入されるのはこちらの4種類です。

■大カップ
450ml



■小カップ
280ml



祇園祭ごみゼロ大作戦では屋台に使い捨て容器の代わりになる、繰り返し洗って使用できるリユース食器を導入します。導入するリユース食器はプラスチックの中でも柔軟性に富むポリプロピレン(PP)で作成されています。ポリプロピレン(PP)製の容器は耐熱温度が120℃、耐冷温度は-30℃で50回程度再使用できる耐久性があります。

リユース食器を使用することで、使い捨て容器のごみが削減できることはもちろん、繰り返し使用すればするほど二酸化炭素排出量、エネルギー、水などの使用量を削減することにつながります。ライフサイクルアセスメント(LCA)の結果、リユースカップの使用回数による環境負荷の低減効果は、固形廃棄物は4.7回以上、二酸化炭素排出量は2.7回以上、水消費量も2.7回以上、エネルギー消費量は6.3回以上再利用すると紙コップよりも環境負荷が低減されるという結果が出ています。

■Sトレー
縦16 横8 深さ3.5cm

■Mトレー
縦17 横10 深さ3.5cm



これまでの実績

祇園祭宵宵山・宵山のごみの量は、取組み開始前と比べ減量を達成しており、分別による資源化も進んでいます。ただし、ずっと右肩下がりという実績ではなく、1年ごとに増減があります。

原因ははっきりとは分かってはいませんが、天候による来客数の変化、露店の出店数やその販売内容の変化などの影響を受けていると思われます。

西暦	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2022年	2023年	2024年	
取組年数	取組開始前	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	9年目	10年目	11年目	
資源物	1,550	8,130	3,140	4,660	3,490	3,750	3,200	2,770	11,370	3,370	kg
もやすごみ	55,780	34,430	25,340	47,420	49,450	33,990	29,080	30,800	52,150	28,390	kg
全体の廃棄物量	57,330	42,560	28,480	52,080	52,940	37,740	32,280	33,570	63,520	31,760	kg
来場者数	500,000	620,000	335,000	550,000	510,000	418,000	330,000	550,000	620,000	487,000	人
1人あたりのごみ量	114.7	68.6	85.0	94.7	103.8	90.3	97.8	61.0	102.5	65.2	g
1人あたりのもやすごみ量	111.6	55.5	75.6	86.2	97.0	81.3	88.1	56.0	84.1	58.3	g
資源化率（対2013年比）		5.2	2.0	3.0	2.3	2.4	2.1	1.8	7.3	2.2	倍
不燃ごみ				9,340	6,740	7,760	6,710	3,580	5,290	2,800	kg
段ボール				2,100	3,040	2,500	2,500	1,700	2,900	1,590	kg
廃油										180	L

リユース食器導入量		215,000	165,320	216,000	199,200	176,200	188,400	166,000	189,200	204,400	個・枚
リユース食器紛失・破損		45,152	13,867	10,721	9,818	8,281	7,912	5,810	8,703	8,215	個・枚
リユース食器紛失・破損率		21.0	8.4	5.0	4.9	4.7	4.2	3.5	4.6	4.0	%
リユース食器導入露店数		212	196	228	202	142	151	147	154	198	店舗
リユース食器導入店数（露店以外）						30	42	4	31	34	店舗

* 2020年・2021年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、規模縮小および活動形態を変更して実施したため、ごみ量の統計はありません。

総本部・ボランティア本部について

総本部およびボランティア本部：御射山（みさやま）公園

<ボランティアスタッフ連絡先> 080-4396-0590

* ボランティアの皆さんは、この番号へご連絡ください。

<本部連絡先> 075-205-5297（当日のみ）

* 車、自転車、バイクでの来場は控えてください。

* 御射山公園の地下には自転車駐輪場があります（有料）
が、混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関
をご利用ください。

<住 所> 京都市中京区東洞院六角下る御射山町282番地

**<アクセス> 地下鉄烏丸御池駅下車 5番出口から徒歩5分
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車 20番出口から
下車徒歩約5分**

地図の「ウイングス京都」の南に隣接する公園です。



ボランティアサブ本部について

ボランティアサブ本部 ： 下京中学校成徳学舎（せいとくがくしゃ）

＜住 所＞京都市下京区繁昌町290
（高辻通室町西入）

＜アクセス＞地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車
6番出口から徒歩約5分

*車、自転車、バイクでの来場は控えてください



集合場所について

- ・ 集合場所は、活動する時間帯とエリアによって異なります。以下の①～④は主な集合場所ですが、各エコステーションが集合場所になる場合もあります。
- ・ 6/30～7/1をめぐり、集合時間や場所を案内しますので、その案内に従ってください。
- ・ 祇園祭の宵山行事期間中は、全時間帯を通じて道路事情の悪さや混雑が予想されます。活動開始時間に間に合うよう、余裕をもって集まってください。ただし、活動開始までお待ちいただくこともあります。ご了承ください。
- ・ 各シフトの活動開始時間からオリエンテーションが始まります。それまでに着替えを済ませて、集合場所に到着してください。

①～④は、エコステマップも参照のこと

①御射山（みさやま）公園 （ボランティア本部）

＜住 所＞京都市中京区東洞院通六角下る御射山町282番地

＜アクセス＞地下鉄烏丸御池駅下車 5番出口から徒歩5分

地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車 20番出口から 下車徒歩約5分

②下京中学校成徳学舎 （ボランティアサブ本部）

＜住 所＞京都市下京区繁昌町290

＜アクセス＞地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車 6番出口から 徒歩約5分

集合場所について

③ 綾西（あやにし）公園

< 住 所 > 京都市下京区綾西洞院町746

< アクセス > ・ 京都駅から市バス 9 番、四条堀川下車四条通を東へ 徒歩10分程度

・ 阪急四条大宮・四条烏丸、地下鉄四条駅から徒歩約15～20分程度（通常時）

④ 東京建物四条烏丸ビルWEST

< 住 所 > 京都市下京区水銀屋町625

< アクセス >

阪急京都線「烏丸」駅、

市営地下鉄烏丸線「四条」駅下車

1 番出口から南へ 1 分、

3 番出口から北へ 1 分

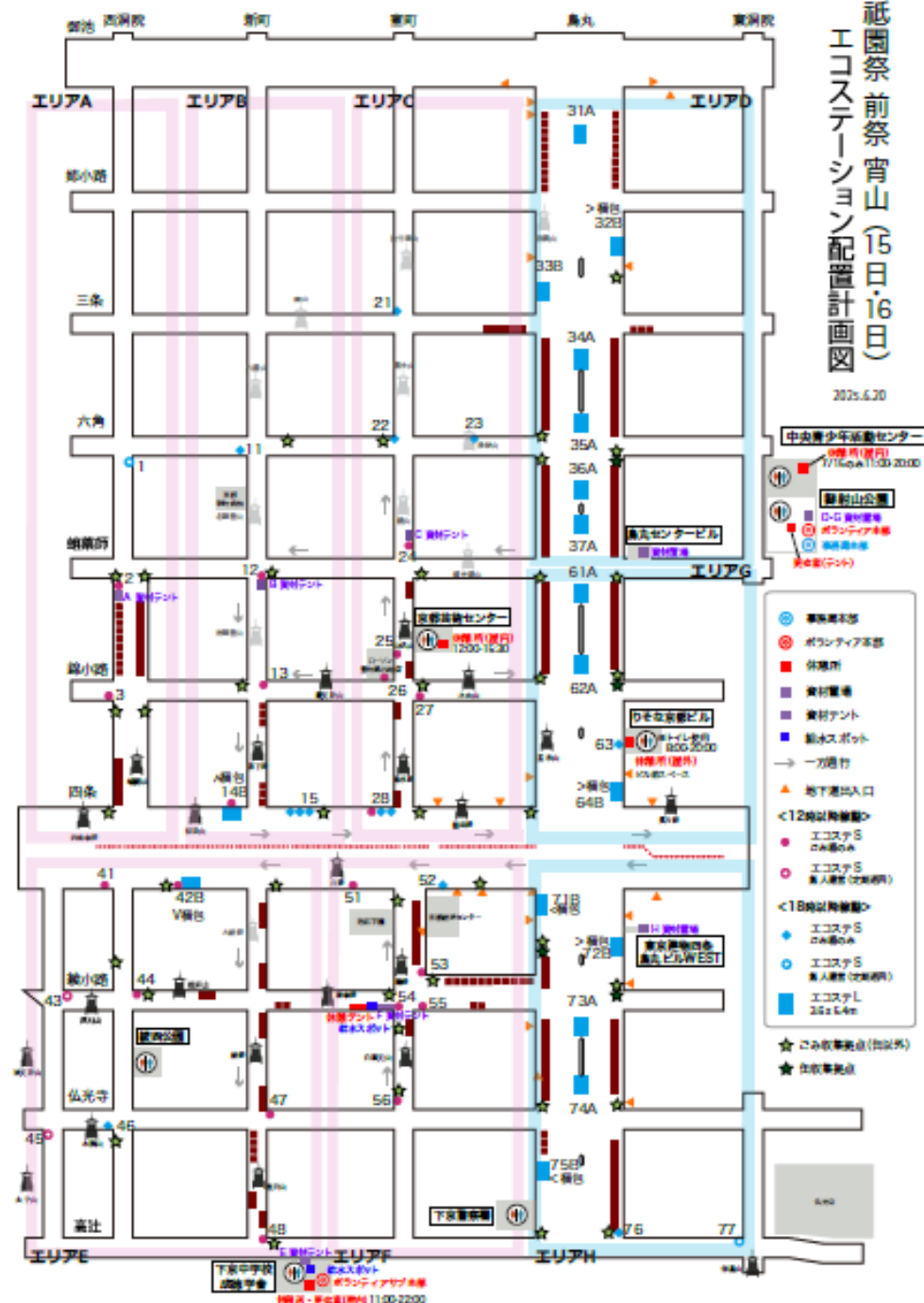


烏丸通に面した小さな入口付近です。



祇園祭前祭宵山(15日・16日)
エコステーション配置計画図

2025.6.20



着替えと手荷物管理について

- ・着替えができる場所は、御射山公園に設置したテントと下京中学校成徳学舎 3 階更衣室です。
- ・利用可能時間は11時～24時です。
- ・**荷物を預かっておく場所がありません。**できるだけ身軽にお越しくください。活動中においても、貴重品を含め手回り品は各自で管理してください。紛失しても当方では責任を負いかねます。ご協力をお願いします。
- ・着替えた後、活動場所までの移動には充分時間の余裕を持ってください。
- ・活動終了後、できるだけ着替えてお帰りください。

①御射山（みさやま）公園 （ボランティア本部 ）

＜住 所＞京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262番地

＜アクセス＞地下鉄烏丸御池駅下車 5番出口から徒歩5分

地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車 20番出口から徒歩約5分

②下京中学校成徳学舎 （ボランティアサブ本部）

＜住 所＞京都市下京区繁昌町290

＜アクセス＞地下鉄四条駅・阪急烏丸駅下車 6番出口から徒歩約5分

名札について

●個人・団体共通

- ・個人・団体とも、Tシャツと一緒に渡す名札にあらかじめ、油性ペンで名前とシフトを記入してください。
- ・名札は、当日Tシャツの左袖に貼ってください。
- ・15日・16日の両日活動する方は、1日あたり1枚の名札を作成してください。

- 1 12:00～15:00
- 2 14:30～18:00
- 3 17:00～20:00
- 4 19:30～22:00
- 5 (5A) 21:00～23:00
- 6 (5B) 21:00～24:00



**祇園祭ごみゼロ大作戦
ボランティア**

NAME

ニックネーム^{*} or
呼んでほしい名前

1・2・3・4・5・6

↑左の時間帯を参考に、ご自身が参加するシフトに○をしてください（例は2の時間帯で参加する場合です）

5Aシフトの方は、5に
5Bシフトの方は、6に○をつけてください。

休憩について

【休憩について】

- ・活動の性質上、全員で一斉に休憩をとることができません。休憩はチーム内で相談しながら、交代で行ってください。
- ・水分補給を忘れずに、お互いに声を掛け合いましょう。
- ・活動中の休憩は、原則として水分補給や日陰で休む程度となります。屋台等での飲食は活動終了までご遠慮ください。
- ・休憩時でも活動時間中である場合、**飲酒・喫煙は禁止です**。特に、**飲酒はトラブルのもと**です。**絶対にやめてください**。

【気分が悪くなったら】

- ・気分が悪くなったり、体調の変化に気づいたら、我慢せず、一緒に活動しているメンバーやリーダーに申し出てください。 **無理は禁物！**
- ・**緊急時連絡先**：075-205-5297（当日のみ）

休憩について

以下の活動拠点には、簡易休憩エリアがあります。

場所・施設名	利用可能時間	地図
①御射山公園 (屋外)	終日	10 p 参照
②中央青少年活動センター (屋内)	15日(火) 11:00~20:00 小会議室B * 建物工事中のため、入口が通常と異なります。 * 16日(水) は休館日のため使用不可。	10 p 参照 * 御射山公園に隣接する建物 「ウィングス京都」の3階です。
③京都芸術センター (屋内)	15日(火)、16日(水) とも 12:00~15:30まで * トイレは、16:00まで	エコステマップ参照 エリアCエコステ25付近 (室町通錦小路上がる)
④りそな銀行ビル前 (屋外)	終日 トイレは、8:00~20:00	エコステマップ参照。 エリアGエコステ63付近
⑤白楽天山近く (屋外)	終日 * 給水スポットあり	エコステマップ参照 エリアFエコステ54付近
⑥下京中学校成徳学舎 (屋外)	両日とも 11:00~22:00 * 給水スポットあり	エコステマップ参照 エリアEエコステ48付近

当日の受付（チェックイン）

- ・活動日およびシフトは、事前に団体としてエントリーした日・シフトです。
- ・活動場所と集合場所は、7/1以降団体代表者からVolalogで案内されます。活動場所が同じでもシフトによって集合場所が異なるケース、また、同じ団体で同じシフトの活動でもメンバーが多い場合は集合場所が異なる場合があります。それぞれに届く案内を確認してください。
- ・シフト確定後にやむを得ずキャンセルする場合や、当日の体調不良による欠席は団体代表者に連絡してください。
- ・活動開始までに着替えをすませ、名札を左袖に貼っておいてください。
- ・事前に指定された各集合場所で、エリアごともしくは担当エコステーションごとにリーダーが**Volalogシステムによるチェックイン**を行います。
- ・**（団体の場合）** 団体メンバーの遅刻・欠席は団体内で把握してください。同じ集合場所のメンバーが遅刻、欠席する場合はその旨をチェックイン時にリーダーに伝えてください。

オリエンテーションから活動終了まで

【オリエンテーション】

- ・オリエンテーション(15~20分)では、活動上の注意点や休憩の取り方などについて説明します。
- ・オリエンテーション後、活動場所に移動する場合があります。18時以降は特に目的地までの移動は人も多く時間を要しますが、焦らずに気をつけて移動してください。
- ・必要に応じて、前シフトで活動したメンバーから、現場の様子や活動のコツ、注意すること等の引き継ぎを受けます。引き継ぎなどは、現場のリーダーがサポートします。
- ・引き継ぎを終えたら、活動終了したメンバーを送り出して、活動開始です！

【活動終了時】

- ・次のシフトの人たちが到着したら、必要に応じて引き継ぎを行います。
- ・引き継ぎを終えたのち、状況によっては早めの活動終了となる場合があります。
- ・活動終了時間が近づいた時、状況によっては、リーダーから活動延長をお願いする場合があります。可能な場合は、お手伝いいただけるとありがたいです。
- ・**現地解散となりますが、解散時にリーダーの確認のもとVolalogシステムによるチェックアウトを受けてください。**
- ・手を洗って、できるだけ着替えてお帰りください。

【ご注意】 ボランティア証明書の発行を希望される人は、このチェックイン・チェックアウトが重要です。特にチェックアウトは忘れやすいので、お気をつけください

活動内容の概要

参加時間帯などにより、下記に分かれて活動します。詳しくはそれぞれのページで紹介します。

■エコステーション運営

- ・エコステーションの設置・撤去（テントの設置・撤去には専門業者のサポートがあります）。
- ・リユース食器とごみの回収呼びかけと分別ナビゲーションを行います。
- ・梱包機能を持つステーションでは、返却された食器を、順次、段ボール箱などに梱包していきます。
- ・ステーションの人数配置をみながら、適宜、ひろい歩きにも出かけます。
- ・22時頃～順次撤収にむけて動きます。梱包されてない食器を梱包したり、ごみ箱・ごみ袋・リユース食器ケースなどを歩道へ移動します。
- ・お客さん対応は、ステーションの規模を縮小しながら23時までに行います。

■ ひろい歩き回収

- ・散乱ごみをひろい歩きしながら回収し、クリーンな状態をキープします。
- ・また、放置されているリユース食器の回収も行います。
- ・エコステーションで回収したごみやリユース食器を最寄り集積場所まで運ぶこともあります。
- ・21時以降、烏丸通中央分離帯は、集中的にひろい歩きを行います。

エコステーション運営（１）

場所別／時間別の流れ

【西洞院通、新町通、室町通（エリアA,B,C,E,F）】

エコステ設置時間：12～22時または18～22時

撤収：22時～24時

＊一方通行規制18時前～23時

ごみ箱の組み立て方法について
説明動画あります。
確認してください。

12時 または 17時	指定された集合場所・活動場所でリーダーから チェックイン とオリエンテーションを受け、ごみ箱・ごみ袋等の資材を持って活動場所へ移動。 マニュアルにもとづいて、エコステーションを設置し、順次活動開始。
～	ごみの分別ナビゲート、ごみ袋の交換、適宜、ひろい歩きなど。 リユース食器はエリア内の梱包機能をもつエコステーションに運搬する。 ごみはコンパクトにして、エコステーション周辺に集積しておく。
22時	エコステーションを順次撤収していく。 お客さんの対応は、規模を縮小しながら、23時まで行う。 エコステーションの資材は、すべて各エリアの資材テントに移動させる。 ごみは近くの集積所へ持っていく。 周辺のひろい歩きを行う
23時	エコステーションを完全撤収し、資材をエリアの拠点へ運ぶ。周辺のひろい歩き。現場リーダーから チェックアウト を受けて、順次、解散。
24時	撤収完了、おつかれさまでした！

エコステーション運営（１）

場所別／時間別の流れ

【四条通、烏丸通（エリアD,G,Hと四条通の15と41）】

ごみ箱の組み立て方法について
説明動画あります。確認してください。

エコステ設置時間：18～22時 撤収：22時～24時 ※車両規制18～23時

17時	指定された集合場所・活動場所でリーダーから チェックイン とオリエンテーションを受け、ごみ袋等の資材をもって活動場所へ。テント付近の歩道でごみ箱のみで活動開始、適宜、ひろい歩き。
18時	交通規制開始 。テントは専門業者により順次設営される。ボランティアスタッフは、テント設営がしやすいように場所の確保と人の流れの整理。テント設営されたら、エコステーション運営開始。
	ごみの分別ナビゲート、ごみ袋の交換、適宜、ひろい歩きなど。ごみはコンパクトにして、22時までテント内に集積。 リユース食器はエリア内の梱包機能をもつエコステーションに運搬する。 梱包機能を持つエコステーションでは、食器の梱包を行う。
22時	順次テントの下からごみ箱などを歩道へ移動。お客さんの対応は、規模を縮小しながら、23時まで行う。 資材は各エリアの拠点に移動させるものは運び、歩道に残すものはコンパクトにまとめる。 ひろい歩き、もらい歩きでごみを回収する（烏丸通中央分離帯は重点チェックエリア）。 ごみを近くの集積所へ持っていく。
23時	交通規制解除 。ごみ箱（本体）と一部資材は、コンパクトにまとめて歩道に置く（後で車でピックアップします）。 余ったごみ袋などの資材は、各エリア内活動拠点へ移動。途中ごみが落ちてたら拾う。 現場リーダーの チェックアウト を受けて、順次、解散。
24時	撤収完了、おつかれさまでした！

12時シフト：
エコステ資材を運ぶ（エリアA, B, C, E, F）



エコステS（資材テント）



17時シフト：
18時の車両規制後テント立ち上げ（主に烏丸通）



エコステS（テントなし）



写真は前年までのものです。今年のごみ箱の配置が換わる可能性があります。
確定情報は、最終案内でお知らせします。

エコステA



エコステB

エコステーション運営（２）

リユース食器の扱い

【リユース食器種類】

露店に導入されるのはこちらの４種類です。



■小カップ
280ml

■大カップ
450ml



■Sトレー
縦16 横8 深さ3.5cm

■Mトレー
縦17 横10 深さ3.5cm

【食器の受け取り】

- ・ 食べ残しがある場合は、燃やすごみあるいはザルにあけてから、食器を回収します。
- ・ お客さんから戻ってきたリユース食器は、70Lのビニール袋をかぶせたグレーの買い物かごに入れます（種類別・サイズ別に重ねます）。
- ・ 大きな声で「ありがとうございました」と挨拶を！

【食器が集まってきたら】

<エリアA・B・C・E・F> 各エリア内の拠点（資材テント）に集めます。

梱包機能をもつテントが近くにあれば、そこでもOK。

<エリアD・G・H>

四条、烏丸通りの「梱包」機能をもったテントに持っていきます。

※近隣ステーションの食器回収の様子も尋ねながら、協力して効率的に運んでください。



エコステーション運営（２） リユース食器の扱い

【食器を梱包する】＊各エリア拠点および梱包機能つきテント

<12時～22時>

- ・食器を入れるダンボール箱には、120リットルのビニール袋をかける（食器に残る水分で段ボールが弱くならないようにするため）。
- ・お皿の汚れをへらで落とす。
- ・リユース食器の種類・サイズ別にダンボール箱に入れる。
- ・梱包後の箱は、各ステーション内に22時まで置いておく。

<22時以降>

- ・リユース食器梱包後の箱を、テントから出して歩道へ移動させる。
 - ・置き場所は、リーダーの指示に従う。
- 23時の交通規制解除後から、順次車でピックアップします。
- ＊梱包が順調に進められると、22時以降の撤収がスムーズになります。

食器種類	使用する箱のサイズ	ビニール袋
角皿大	M角皿 の表示のもの	120リットルの袋
大カップ		
小カップ		
角皿小	S角皿 の表示のもの	

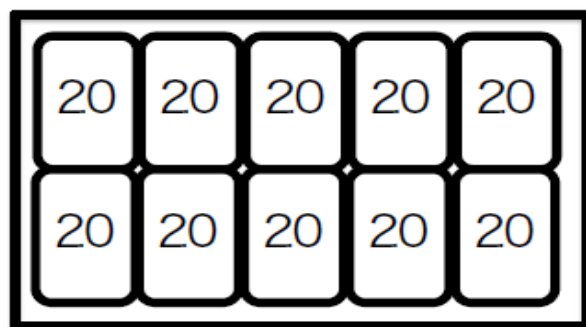
梱包方法の説明動画あります。
確認してください。

■ リユース食器梱包方法

必ず120リットルのごみ袋を段ボールにかけてから梱包してください

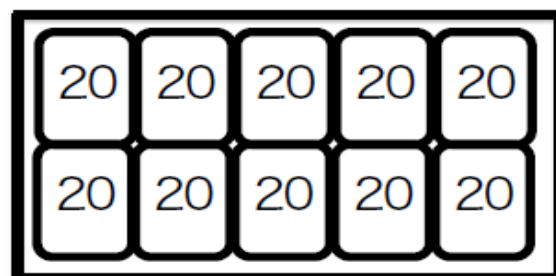
■ M角皿200個入り（大きい段ボール詰め）

- 一つの束にM角皿を20枚重ねる。



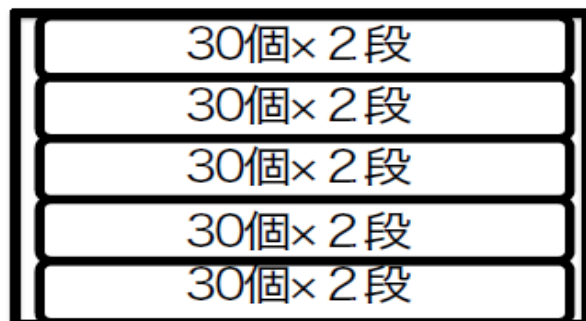
■ S角皿200個入り（小さい段ボール詰め）

- 一つの束にS角皿を20枚重ねる。



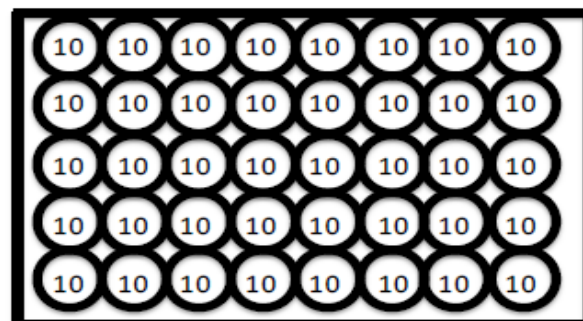
■ 大カップ300個入り（大きい段ボール詰め）

- 30個重ね横に倒す。上下2段。



■ 小カップ400個入り（大きい段ボール詰め）

- 10個重ね40本並べる(コップは上向き)
※下向きにすると飲み残しなどが垂れてしまいます。



エコステーション運営（3）

ごみの分別ナビゲーション

以下の7分別を行います。

祇園祭ごみゼロ大作戦でのごみの分別方法は、当日限定のものです。
京都市内での家庭ごみ等の日常的な分別方法とは異なる部分がありますが、京都市担当課とも相談確認の上すすめておりますので、ご了承ください。

燃やす ごみ		分別ごみ箱あり。120リットルのビニール袋をかける。 紙、ビニール、汁気のない食べ残しなど プラスチックもここに。
缶		分別ごみ箱あり。120リットルのビニール袋をかける。 飲み残しはバケツに入れる。
ペット ボトル		分別ごみ箱あり。120リットルのビニール袋をかける。 ラベルとキャップはついたままでOK。 飲み残しは、バケツに入れる。
びん		専用ごみ箱はなく、70リットルの袋をかぶせたカゴに入れる エコステサイズによっては、かごはなく、70リットル袋に直 接入れる。 重くなりやすいので、持ち運べる重さ程度で袋を取り替える。

エコステーション運営（3）

ごみの分別ナビゲーション

以下の7分別を行います。

箸・くし		70リットルのビニール袋をかけたカゴで、集めます。 食べ残しがついていても、そのまま入れる（外さない）。 できるだけ平たくなるように整える。 かごがいっぱいになったら、袋ごと取り替える。 とび出た串などでけがをしない ように注意してください。 
飲み残し、 食べ残し	ザルとバケツで対応。	バケツには30リットルビニール袋をかけて汚れをガードします。 ビニール袋は1日中かけっぱなしで、撤収時に外す。排水処理はリーダーの指示に従います。食べ残しは、水気を切ったら、燃えるごみに入れる。
リユース 食器		70リットルのビニール袋をかけたカゴで受け取る。 梱包テントに収集し、120Lのビニール袋をかけたリユース食器用段ボール箱に、種類別に梱包する(26P参照)。 梱包方法の動画も参照してください。

エコステーション運営（3）

ごみの分別ナビゲーション

【エコステーションでのふるまい】

- ・来場者に分別回収を促します（声をかけます）。

例：「資源の分別回収にご協力ください」

「リユース食器を回収しています。ご協力ください。」

- ・来場者自身に分別してもらえようナビゲートし、「ありがとうございました」など元気よく挨拶を！
- ・ごみ箱が一杯になったら、ごみ袋（ビニール袋）を入れ替えます。
- ・ペットボトルや空き缶、かき氷などの水分はバケツに移してからごみ箱へ移します。
- ・来場者・ひろい歩きスタッフが、収集したごみをエコステーションに持ってきます。受け取ってください。未分別の場合もあります。協力して分別してください。

エコステーション運営（3）

ごみの分別ナビゲーション

【エコステーションのごみがいっぱいになったら】

<12時～22時>

- ・原則、すべてのステーションで22時まで保管してください。
- ・ただし、状況によってはリーダーの判断にもとづいて、ごみを移動させることがあります。リーダーの指示に従ってください。
- ・できるだけ各拠点でコンパクトにまとめてください。もしも、運搬の必要が出た場合は、リーダーの指示に従ってください。



<22時以降>

- ・集積所（マップで交差点付近に表示される黄緑色もしくは緑色の★マーク）が設けられるので、各エコステーションから最寄りの集積所に移動させます。
置き場所はリーダーの指示にしたがってください。
- ・歩道ではなく、車道側に置きます。
ただし、横断歩道の上に置いてはいけません。

ひろい歩き回収

【活動内容】

- ・ 散乱ごみをひろい歩きながら、クリーンな状態をキープする。2～3人で1グループでの活動です。
- ・ 放置されているリユース食器を回収します。
- ・ 食器の返却やごみ捨て場に迷っているお客さんを見かけたら、声をかけて受け取ります。
- ・ ひろい歩き中は、各エコステーションに立ち寄って声をかけてください。エコステーション間、またエコステーションと本部との間をとりもち、リユース食器、ごみや物資の運搬を担うこともあります。
- ・ ひろい集めたごみは、各エコステーションで分別して捨ててください。エコステーションスタッフとも協力しましょう。
- ・ 各ステーションからも、適宜、ひろい歩きに出かけます。
- ・ **18時以降、烏丸通の中央分離帯付近、その植え込みの中に多くのごみが捨てられます。21時以降は特に重点的に、このエリアのひろい歩きを行ってください。**



（まちの声：成果として）

長年、露店や観光客がいなくなった後、夜中から明け方までかけて、ごみをひろい歩くのは、地域がせざるをえないこととあきらめていたが、夜中の清掃活動をしなくてもよいくらい、落ちているごみがなくなったり、少なくなっている。

その他の取組みについて

(1) 給水スポット

ごみ減量のための新たな取組みとして、2019年からエリア内に1~2箇所程度の「給水スポット」を設けています。これは、持参した水筒などに水をいれたり、直接飲めるようにしているもので、飲料容器のごみを減らすことに役立ちます。

設置場所は下京中学校成徳学舎、エリアFエコステ54です。ボランティアスタッフのみなさんの水筒にも、ぜひご利用ください。



(2) 募金活動

祇園祭ごみゼロ大作戦は、皆様からの協賛や寄付に支えられて成り立っています。エコステーション資材のレンタル、リユース食器の利用、および運営を支えるスタッフの人件費等、多くの費用を必要としています。

今後もこの取組みでごみ削減の成果を上げていくためには、より多くのご支援を必要としています。

2024年度は、街頭募金で約36万円のご協力をいただきました。

活動の2日間は、各エコステーションに募金箱を設置します。また、**本年度から活動当日には、PayPayからの寄付もできる**ようになりました。エコステにQRコードを表示しますので、ぜひみなさんからも募金への協力を呼びかけてください。



安全管理について

【体調管理全般について】

- ・熱中症対策のために、水分補給はこまめにしてください。
- ・ハンディファン(携帯型扇風機)は、使用環境によっては、熱中症の危険度が上がるという報告があります。外気温35度を超えた環境での使用は推奨されていないことを踏まえ、活動中の利用は禁止します。うちわ・扇子と同様、**休憩中のみ利用可**とします。その場合も、使用環境にご注意ください
- ・活動中、体調に異変を感じた場合は無理をせず、リーダーや一緒に活動している仲間に助けを求めてください。

【混雑時の安全確保について】

- ・活動中、時間帯によっては相当な混雑が予想されます。混雑時には、走らない、急に立ち止まらないなどに気を付けて、誘導員の案内に従ってください。
- ・ひろい歩き時のトングは、周囲の人にあたらないよう取り扱ってください。
- ・歩きスマホは、**混雑時は特に危険です**。決してしないでください。

【新型コロナウイルス感染症について】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止においては、現状の社会情勢に合わせて以下のとおりとします。ボランティア参加にあたってご留意ください。

- ・祇園祭ごみゼロ大作戦として、マスクの着用は義務付けません。参加者ご自身での判断、もしくは所属団体の方針に従ってください。
- ・手指消毒アルコールは各エコステーションに設置予定です。ご利用ください。

当日の注意事項

■ ボランティアスタッフのマナー

当日は、ボランティアスタッフとして節度をもった行動を心がけて下さい。

■ ボランティアTシャツ

□活動中は、必ずボランティアTシャツを着用して下さい。2025年のTシャツを着用してください。 帰宅時は着替えを推奨します。

■ 活動時間中の禁止事項

- 活動中の飲酒、喫煙（20歳以上の方でも活動中および休憩中も、飲酒・喫煙は禁止です）。
- 歩きスマホは、大変危険です。やめましょう。確認は道の端で！立ち止まって！
- リーダーの許可無しでの場所移動。
- 活動に関係のない、携帯電話での通話やメール。 ※緊急時除く
- 法律で禁止されている行為や禁止されているものの持ち込み。

■ 落とし物

- 来場者から落とし物の届がある場合、原則としては、受け取らないでください。警察に持ち込むよう依頼したり、巡回している警察官に渡すよう誘導してください。
- 落とし物を拾ったときは、近くのリーダーまで渡してください。

当日の注意事項

■リーダーについて

10代から70代まで、約70人のリーダーが皆さんの当日の活動をサポートします。事前に研修を受け全体の仕組みを一定理解をし、当日は事務局と無線で常に連絡を取れる状態です。とはいえ、**リーダー達も皆さんと同じボランティアスタッフ**です。

現場では、いろんな出来事が起こります。リーダーが、事務局に判断を仰いで動く場合もあります。一方、現場でのみなさんの知恵の出し合いが有効な場面もあります。

ぜひ、リーダーと皆さんで支えあって、現場を動かしてください。

■その他

- ☐ シフトでグループによる活動です。自分勝手な行動は避け、チームワークを大切に、効率的な活動ができるよう行動してください。
- ☐ 集合場所までの交通費は自己負担です。
- ☐ 体調が悪くなったら、活動中でも無理はせずにリーダーに伝えてください。
- ☐ 来場者に何か質問されてもわからない場合は、「申し訳ありませんが、わかりません」と答えて構いません。本取組みに関する質問ならば、リーダーに相談するなどしてください。
- ☐ 何かトラブルが生じたときは、すぐリーダーに相談してください。

当日の持ち物について

■持ち物チェック表

☐ 軍手／ゴム手袋

- ・ごみを扱います。複数セットあるとベター。
- ・活動後は、できるだけ持ちかえって捨ててください（持ち帰り用のビニール袋などご用意ください）。

☐ 服装・着替え

- ・多少汚れても大丈夫で動きやすい服装で！
- ・怪我防止のため、長ズボンをお勧めします。
- ・ボランティアTシャツを着用してください。Tシャツは残部がありません。忘れないようにしてください。

☐ 汚れても良い靴（防水性の高いもの）

- ・サンダルやハイヒールは危険なため不可。
- ・足回りが保護され、長時間立っていても楽な靴を選んでください（スニーカーなど）。

☐ タオル

- ・活動中の、うちわ、扇子の使用はできません。

☐ 帽子

☐ 日焼け止め

☐ 飲み物、水筒

- ・エリア内に設置の給水スポットもご利用ください。

☐ 腕時計

- ・必須ではありませんが、活動中の時間確認なら、スマホより便利です。

☐ 雨具（雨合羽）

- ・上下別々の雨合羽が便利だが、コートタイプのものでよい。 ※かさ不可

☐ 保険証のコピー

☐ 当日活動概要（本資料）

- ・プリントアウトしたり、データ等で活動中も確認できるようにご準備ください。

☐ 活動中に貴重品等を携帯するバッグ （ショルダーバッグ、ボディバッグなど） ＊両手が使える状態にしてください。

☐ マスク

- 必要とされる方は、ご準備ください。

保険について

万が一に備えて、ボランティアスタッフの皆さんも対象となる、京都府社会福祉協議会の福祉行事保険に加入します。この保険は、イベント会場でのみ有効となります。加入手続きおよび保険料金は、（一社）祇園祭ごみゼロ大作戦が負担します。補償内容については、HP等でご確認ください。* 新型コロナウイルス感染症は補償対象になりません。

<https://www.kyoshakyo.or.jp/tiikifukushi/hoken/>

（参考）

ボランティア活動保険

ボランティア自身が個人で加入する「ボランティア保険」があります。一度加入すると、その年度いっぱいボランティア活動がすべて対象となります。

必要な方は各自でお手続きをお願いします。最寄りの社会福祉協議会が窓口です。

なお、**2023年5月から新型コロナウイルス感染症が補償対象から外れました。ご注意ください。**

< 傷害補償 >

死亡・後遺障害保険金額：467万円

入院保険金日額：3,000円/日

通院保険金日額：2,000円/日

手術保険金：①入院中に受けた手術の場合...[入院保険金日額] × 10 ②①以外の手術の場合...[入院保険金日額] × 5

< 賠償責任補償 >

対人賠償補償：1名につき（支払い限度額）1億円／1事故につき（支払い限度額）2億円

対物賠償補償：1事故につき・保険期間中（支払限度額）1,000万円
受託物賠償補償：1事故につき・保険期間中（支払限度額）1,000万円（免責5,000円）

保険料	250円～500円（左は基本コースで、金額はプランによって異なります。災害ボランティアは別コースです。）
補償内容	後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金、特定感染症葬祭費用 * 詳細は下記URLに記載のお問合せ先にお問合せください。
対象期間	加入日から2026年3月31日まで。年間を通じてさまざまなボランティア活動に適用されます。
手続き・お問合せ	各市区町村など最寄りの社会福祉協議会にご相談ください。

<https://www.kyoshakyo.or.jp/tiikifukushi/hoken/>

協賛・協力企業および団体一覧

祇園祭ごみゼロ大作戦は、様々な企業からの協賛金やご寄付、補助金などによって運営されています。多くの方々に支えていただく中で、ご協賛企業の応援は大きく、広報面でお返ししています。

【特別協賛】 安田産業株式会社

【協賛】 大谷大学 / KTG 京都トヨペットグループ / 大和リース（株） /
（公社）「小さな親切」運動本部 / （公財）日新電機グループ社会貢献基金 /
ワタキューホールディングス（株） / CHANGE FOR BLUE in 京都実行委員会 /
大塚製薬（株） 京都支店 / 京都中央信用金庫 / エコの森京都-京都有機質資源（株） /
近畿労働金庫 / コミュニティ・バンク京信 / （株）タカノ/日本生命（相）京都支社 /
ホームケルン（株）

【特別協力】 （公財）祇園祭山鉾連合会

【協力】 （有）アッチェレランド /（株）インテリジェンステクノロジー/
EcoFlow Technology Japan（株） / 京都環境事業（株） / 京都環境事業協同組合 /
（公財）京都環境保全活動推進協会 / 京都芸術センター（公財）京都市ユースサービス協会 /
京都市立下京中学校成徳学舎 / 京都市立高倉小学校 / （公財）京都地域創造基金 /
東京建物（株） / 東京不動産管理（株） / 日本管財（株） / 御射山公園愛護協力会 /
りそな銀行/

（以上は、2025年6月19日現在の情報です。）

寄付のお願い

この取組みを継続するには、資金的なバックアップが必要です。すでに多くの方からのご支援をいただいておりますが、安定した運営のためにはさらなるご支援を必要としています。以下にて寄付を受け付けています。ご協力をお願いいたします。

公益財団法人 京都地域創造基金を通じての寄付は、所得税などの税額控除の対象となります（寄付者が、確定申告を行うことが必要です）。

公益財団法人 京都地域創造基金 <https://www.plus-social.jp/>

寄付受付期間 ： 2025年7月17日まで

上記URLから プロジェクト検索 > 祇園祭ごみゼロ大作戦 で検索してください。

PayPayからも！

活動日当日は、PayPayからも寄付ができます。

本部やエコステなどに、PayPayのQRコードを掲示しますので、ぜひご協力をお願いします。

<お問い合わせ>

一般社団法人祇園祭ごみゼロ大作戦

(ボランティア運営事務局：NPO法人きょうとNPOセンター／NPO法人地域環境デザイン研究所ecotone)

<事務所所在地> 〒601-8004 京都府京都市南区東九条東山王町 2 7 元山王小学校
特定非営利活動法人地域環境デザイン研究所エコトーン 内
一般社団法人祇園祭ごみゼロ大作戦

< ボランティアに関するお問い合わせ > TEL : 080-4396-0590
MAIL : entry@gion-gomizero.jp

< プレスのお問い合わせ > MAIL : press@gion-gomizero.jp

< その他のお問い合わせ > MAIL : info@gion-gomizero.jp
HP : <https://www.gion-gomizero.jp>

※本資料の無断複製を禁じます。